

九州

九州の景況は、住宅建築が横這いとなったものの、設備投資が持ち直し、輸出が回復に向けた動きとなるなど、**持ち直し**。

個人消費は、大型小売店販売が増加したものの、乗用車販売が減少し、全体では足踏み。**住宅建築**は、貸家が増加したものの、持家、分譲住宅が減少し、全体では横這い。**設備投資**は、製造業、非製造業で投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。**公共工事**は、市町村が増加したものの、国、独立行政法人等、県が減少し、全体では横這い。**輸出**は、一般機械、輸送機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、一般機械、輸送機械が増加し、上向き。**観光**は、温泉地、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。**雇用**は、現金給与総額が増加したほか、建設業、卸売業・小売業、サービス業で新規求人数が増加し、改善。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								